

平成24年度 決算報告書

国立大学法人 小樽商科大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,460	1,407	△53	(注1)
施設整備費補助金	132	138	5	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	0	6	6	(注3)
国立大学財務・経営以外-施設費交付金	17	17	0	
自己収入	1,328	1,233	△95	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,291	1,179	△111	(注4)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	37	53	16	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	35	38	2	(注6)
引当金取崩額	0	2	2	(注7)
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	2,974	2,842	△132	
支出				
業務費	2,789	2,594	△195	
教育研究経費	2,789	2,594	△195	(注8)
診療経費	0	0	0	
施設整備費	149	155	5	(注9)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	-	2	2	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	35	38	3	(注11)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学財務・経営以外-施設費納付金	0	0	0	
計	2,974	2,790	△183	
収入-支出	0	51	51	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成24年度補正予算において、給与臨時特例に伴う減額（113百万円）、復興関連事業に伴う予算措置（59百万円）により、予算額に比して、決算額が53百万円少額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、経済危機対応・地域活性化予備費（ライフライン再生（暖房設備））が措置されたことにより、予算額に比して決算額が5百万円多額となっております。
- (注3) 補助金収入については、当初予定してなかった、大学改革推進補助金（産業界ニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業）が措置されたことにより、予算額に比して、決算額が6百万円多額となっております。
- (注4) 学生納付金については、主として前受け授業料の取り止めにより、予算額に比して、決算額が111百万円少額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として科学研究費補助金の獲得に努め、間接経費を受け入れたことにより、予算額に比して、決算額が16百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、主として受託研究費について当初の見込みより獲得できたことにより予算額に比して、決算額が2百万円多額となっております。
- (注7) 引当金取崩額については、引当金による賞与、退職金の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して、決算額が2百万円多額となっております。
- (注8) 業務費については主として、給与臨時特例による減額により83百万円、翌年度以降の退職手当分として繰り延べする額として93百万円、その他経費削減や支出抑制により18百万円により、予算額に比して、決算額が195百万円少額となっております。
- (注9) (注2) に示した理由により、予算額に比して、決算額が5百万円多額となっております。
- (注10) (注3) に示した理由により、予算額に比して、決算額が2百万円多額となっております。
- (注11) (注6) に示した理由により、予算額に比して、決算額が3百万円多額となっております。